

覚書

遠州鉄道鉄道線第一期高架化区間は、現行の耐震基準を満たしていないことから、遠州鉄道株式会社（以下「甲」という。）は、鉄道高架橋の耐震対策を実施してきたが、未完了の区間が一部残っている。

南海トラフ巨大地震等の発生の可能性が高まる中、都市機能への甚大な被害を回避するための鉄道高架橋の落橋・倒壊への対策が急務となっている。そのため、甲及び浜松市（以下「乙」という。）は、遠州鉄道鉄道線第一期高架化区間の耐震対策事業の早期完了を目指し、下記のとおり覚書を締結する。

記

- 1 遠州鉄道鉄道線第一期高架化区間の耐震対策について、甲は令和 10 年度の完了を目標として事業を進めることとし、その目標を達成するために甲及び乙は密接に連携・調整を図ることとする。
- 2 乙は、今後、甲の実施する遠州鉄道鉄道線第一期高架化区間の耐震対策事業に対し、浜松市鉄道施設耐震対策事業費補助金交付要綱の定めにより経費の一部について助成を行うよう予算措置に努めることとする。
- 3 甲及び乙は、甲の実施する遠州鉄道鉄道線第一期高架化区間の耐震対策事業に対する国からの補助を受けられるよう引き続き連携して国への要望活動等を行うこととする。

この覚書を証するため、本書 2 通を作成し、記名押印の上、甲と乙がその 1 通を所持する。

令和 2 年 1 0 月 2 2 日

甲 所在地 浜松市中区旭町 12 番地の 1
名 称 遠州鉄道株式会社
代表者 代表取締役社長 斉藤 薫



乙 所在地 浜松市中区元城町 103 番地の 2
名 称 浜松市
代表者 浜松市長 鈴木 康友

